

令和3年3月臨時部長会議 会議録（要旨）

◇日 時 令和3年3月30日（火） 午前10時から午前11時 分まで

◇会 場 市役所第一庁舎5階 庁議室

◇出席者 市長、副市長、教育長、上下水道事業管理者、総務部長、企画政策部長、財政部長、地域・市民生活部長、保健福祉部長、長野市保健所長、こども未来部長、環境部長、商工観光部長、文化スポーツ振興部長、農林部長、建設部長、都市整備部長、会計局長、教育次長（行政及び教育）、上下水道局長、消防局長、議会事務局長、危機管理防災監、公有財産活用局長、市長公室長及び関係課職員

◇会議内容

1 協議事項

（1）「長野市受援計画」の決定について（総務部）

標記事項について、危機管理防災監から説明し、協議を行った。（資料1参照）

○質疑

〔副市長〕ボランティアについては、県が担当するということで、この計画に記載はないが、受援計画という趣旨に鑑みればボランティアの存在は大きな柱の一つである。現実でも、災害時のボランティアの関係は市社協が主に担当していた。そのため、何の記載もしなくてよいのかと感じている。

〔危機管理防災課長〕ボランティア計画については、現在、県が策定中であり、その内容を確認した上で対応を考えていきたい。

○今後の方向性

原案を了承

（2）人権同和教育集会所の廃止について（地域・市民生活部）

（3）男女共同参画施設の見直しについて（地域・市民生活部／商工観光部）

標記2事項について、地域・市民生活部長から説明を行った。（資料2及び3参照）

○質疑

〔副市長〕南部働く女性の家の後利用の関係については、どう考えているのか。

〔商工観光部長〕勤労者の福祉施設という方向で再編成を検討している段階である。

○今後の方向性

原案を了承

（4）長野市バイオマス産業都市構想（案）に係るパブリックコメントの実施について（環境部）

標記事項について、環境部長から説明を行った。（資料4参照）

○質疑

〔副市長〕民間事業者とのタイアップは、市側から働き掛けたのか、相手方から提案があったのか。

〔環境保全温暖化対策課長〕どちらもある。

〔市長〕事業の採算はとれるのか。

〔環境保全温暖化対策課長〕専門業者が収支計算した結果を見た上で提案されたものである。

〔市長〕構想としては非常に良いので、全体がうまく回っていくことを期待している。

〔副市長〕スマートシティでも、民間事業者との連携が求められており、先行した取組として参考になる。どのように民間事業者と交渉したのか、企画政策部とも情報共有してほしい。

○今後の方向性

原案を了承

協議終了後、市長から、3月で退職する部局長に対し、労いの挨拶を述べた。

以上